

豊橋市民病院だより

# 青竹

NO.  
49

2011.7.1

- 2 特集 東日本大震災におけるDMAT活動の報告
- 5 特集 東日本大震災被災地での医療救護活動の報告
- 8 新任医師の紹介
- 11 看護局から
- 12 診療技術局から
- 13 くすり箱
- 14 提案箱～提案を活用させて頂きました～
- 16 お知らせ

編集：病院広報紙編集委員会  
委員長 鈴木 伸行



ドクターヘリ

豊橋市民病院

豊橋市民病院DMAT 業務調整員 島田 秀 樹

3月11日14時46分、宮城県太平洋三陸沖で日本国内観測史上最大のマグニチュード9.0の地震と津波が発生しました。東北地方をはじめ、全国で死傷者数約3万人に上る甚大な被害をもたらしました。豊橋市民病院DMAT（災害派遣医療チーム）は地震発生直後から、厚生労働省のDMAT待機要請によるEMIS（広域災害救急医療情報システム）に登録を行い、出動準備に備え、震災情報の収集を開始しました。3月14日深夜1時40分に活動拠点である宮城県仙台医療センターに参集するため、豊橋市民病院を出発しました。実際の災害現場は初めてで、医師1名、看護師2名、業務調整員2名で出動しました。同日12時20分仙台医療センター到着後、直ちに石巻総合運動公園に移動し活動を開始しました。我々に与えられた任務は、津波により孤立した石巻市民病院から患者を救出するための広域医療搬送拠点(Staging Care Unit : SCU)活動でした。通信の途絶、悪天候等困難の中での活動でしたが深夜までに無事全員救出しました。

翌日3月15日は10時00分より仙台医療センターの救急診療支援、12時30分から仙台霞目自衛隊駐屯地においてSCU活動を行いました。48時間休む事無くDMAT活動を行い後発隊としての役割を果たすことができました。

仙台医療センター救急診療以外は患者救出という通常のDMAT活動ではありませんでしたが、命を救い繋いで行く事に一医療人として違和感はありませんでした。

震災前までに、年に1~2回程度DMAT訓練に参加していたので、現場では身体が自然に動き、判断に迷うことなく活動できました。このことから、日頃の防災訓練は頭を鍛え、身体に記憶するよい機会であり重要だと思いました。さらに、この経験を本市の防災活動に役立てたいと思います。



## 石巻市での活動

石巻市総合運動公園にて、当方 DMAT チーム含め 4 チームで、津波で孤立した石巻市立病院から自衛隊ヘリ、ドクターヘリ、防災ヘリ等で搬送された入院中の患者 150 人をトリアージポストにてトリアージを行い、救急車搬送および霞目駐屯地 SCU に域内搬送の活動を行った。



石巻総合運動公園にてトリアージ活動

## 霞目駐屯地で SCU 活動

気仙沼市立病院が機能せずの負傷者多数のため、陸上自衛隊霞目駐屯地へ自衛隊ヘリにて搬送。

当方 DMAT チーム含め 5 チームと日本赤十字社 1 チームで SCU 活動を行う。患者 13 人を域内搬送する。



霞目駐屯地でのSCU活動

## SCU とは ステージング ケア ユニット

広域医療搬送拠点におかれ、患者の症状の安定化を図り、搬送時のトリアージを実施するための臨時的医療施設で自衛隊等の航空機による広域医療搬送のためのトリアージを行うことを業務とする。



霞目駐屯地でのSCU活動

私は今回DMATとして東北地方太平洋沖地震発災3日目の3月14日（月曜日）に宮城県仙台医療センターに向け出動しました。実際に豊橋市民病院DMATが災害現場に出動することは今回が初めてで、緊張感と使命感の入り混じった気持ちを抑えつつ、車で約12時間かけて被災地に到着しました。事前にテレビで見っていたような凄惨な被災現場には直接立ち入る事は出来ませんでした。それでも一般道路に車が数台山積みになり通行が不可能だったり、開店していないコンビニやガソリンスタンドに長蛇の列ができていたりと異様な光景が広がっていました。

今回の私たちの任務は発災直後に既に出動していた他のDMATの交代要員として、石巻総合運動公園や仙台霞目自衛隊駐屯地での患者搬送や、仙台医療センター救急外来での医療支援を48時間活動することでした。特に印象深かったのが、石巻総合運動公園での任務でした。ここでは津波によって孤立を余儀なくされた石巻市立病院の入院患者やその家族、勤務していたスタッフ約200名余りを自衛隊や消防隊とともに近隣の病院や避難所への搬送を深夜まで行いました。3月といえども屋外の寒さは予想以上で、非常に過酷な状況の中での活動でしたが、発災後よりライフラインが全て断れた状態で過ごされていた被災者の方々から「ありがとう。助かった」と涙ながらにお礼を言われた事が今でも心に強く残っています。

この地域でも東海・東南海地震の発生の危険が叫ばれている昨今、有事の際に迅速に活動が出来るように、東三河唯一のDMATとしてこれまで以上に準備や訓練を重ねていきたいと思えます。



△ 石巻総合運動公園にてトリアージ活動

霞目駐屯地でのSCU活動



去る3月30日から4月3日まで、われわれ豊橋市民病院医療救護チーム第2班は、被災地での医療救護活動のため宮城県南三陸町に行って参りました。メンバーは私のほか、清板和昭医師（一般外科）、菊地直幸看護師、井上真一看護師、福井健仁薬剤師の計5名。医薬品と生活用品を山のように積んで、8人乗りワンボックスカーで走ること800km、約15時間かけて現地に到着しました。

南三陸町というのは宮城県の北東部にある漁村で、津波の被害を最も被った場所の一つです。出発当時は、人口約17,000人のうち8,000人が死亡または行方不明、ライフラインは完全に途絶えたままという状況でした。そして3月31日の明け方に、月明かりの中で目にしたのは、果てしなく続く瓦礫、壁が流されて鉄骨だけになったビル、あらぬ所に打ち上げられた車や船そして家屋など・・・新聞やテレビで見たままの、目を覆いたくなるような光景でした。



津波の被害にあった防災対策庁舎

その中で我々の拠点となったのは、町外れの山間にある入谷小学校の仮設診療所でした。避難所である校内の体育館に400人、周辺民家に600人、あわせて約1,000人が生活している地区でしたが、高血圧や花粉症、感冒などの内科疾患を中心に、3日間で約300人の外来診療を行いました。診察は保健室で行い、薬局はテント内に設置しました。比較的軽症の患者さんが主体でしたが、採血やレントゲンは行うことが出来ず、過去のカルテは流されていて無く、頼りは自分の五感と聴診器のみという、豊橋市民病院での業務では経験することの無い不安と不便さの中での診療でした。また朝晩の申し送りに訪れた町立体育館には、約1,000人が避難生活を送る傍ら身元不明者の遺体安置所があり、その周りでは自衛隊や警察官が忙しく働いており、さながら戦場の様相でした。



避難所である校内の体育館

電気、ガス、水道のライフラインが一切使えないという生活も、皆にとって初めての経験でした。食事は、被災者に用意されたものと同じおにぎり、味噌汁、果物と、持参したインスタント食品のみでした。テレビやラジオは無く、仮設トイレはあるが洗面所、風呂も無し、暖房と湯沸かしは石油ストーブで行い、日没後の灯りはヘッドライト頼みでした。寒さも緩み始めた時期で、正味4日間の滞在だからこそ我慢が出来ましたが、この生活を震災以来、そして少なくとも5月中旬頃まで強いられた被災者の方々には本当に頭が下がる思いです。



避難所での仮設診療所



仮設診療所の診療風景

今回の派遣は、メンバー全員にとって、災害医療、被災地での生活を経験する初めての場となりました。この経験を今後の日常診療に活かし、そして、いつか訪れるであろう次なる災害への準備に活かさねばとの思いを、皆が強く心に抱いて任務を終えました。

最後に、この貴重な経験をするにあたって、業務への支障も顧みず快く送り出してくださった各部署の皆様にご感謝すると共に、一日も早い被災地の復興を祈り、この稿を終えたいと思います。



医療救護チーム

New Doctor

# 新任医師の 紹介



New Doctor

所属 赴任日 前任地 趣味  
その他 自由（抱負、自己PR、家族のこと、最近思うことほか）

## 竹山 佳宏



呼吸器内科

平成23年4月1日

名古屋大学 大学院

読書・音楽鑑賞

名古屋掖済会病院、名古屋

大学大学院を経て、今回こちらの病院にお世話になることになりました。名古屋市外での勤務ははじめてのこと。大学院生活でしばらく臨床から距離を置いていたことから、慣れるまで色々御迷惑をおかけするかも知れませんが、よろしくお願い致します。

## 松原 浩



消化器内科

平成23年4月1日

名古屋大学医学部

付属病院

4年ぶりに豊橋市民病院に

戻って参りました。自分が生まれ育った地域の皆さまのお役に立てるよう頑張りますので宜しくお願い致します。

## 澤崎 貴子



循環器内科

平成23年4月1日

浜松医療センター

ピアノ・読書

豊橋で育ち、今回ご縁が

あって地元の市民病院に勤

務させていただくことになりました。10年ぶりの市電からの暖かい街並、なつかしい三河弁、久しぶりの生まれ育った町に嬉しさで一杯です。女性の循環器医は珍しいと驚かれますが、頑張りますのでよろしくお願い致します。

## 柳澤 哲



循環器内科

平成23年4月1日

岡崎市民病院

何かに没頭する。テ-

ブルテニス

小さい頃から蒲郡で育ちましたので、豊橋にはたまに來たり新幹線でよく利用したりしました。様々な病院のやり方や方針の違いについてとまどうこともありますが、新たな発見もあり、新鮮な気分です。今後いろいろとご迷惑をおかけすることもあると思いますがどうぞよろしくお願い致します。

## 伊藤真梨子

糖尿病・内分泌内科  
平成23年4月1日  
安城更生病院  
サイクリング・旅行



初期研修、後期研修を安城更生病院で行い、今回初めて豊橋市民病院へ赴任させていただきました。新しい環境にとまどいもありましたが、スタッフの方も暖かく接して下さい、この2か月でだいぶ慣れてきたように思います。皆さまのお役に立てるよう努力して参りますのでどうぞ宜しくお願い申し上げます。

## 直海 晃

心臓血管・呼吸器外科  
平成23年4月1日  
海南病院  
読書



平成23年4月1日から、豊橋で仕事をさせていただくことになりました。周囲の環境に早く慣れて、地域のみなさまのお役に少しでも立てるように頑張ります。

## 佐藤雅基

脳神経外科  
平成23年4月1日  
名古屋市立大学病院  
旅行・ドライブ



本年度より再び豊橋市民病院で勤務させて頂くことになりました。以前と異なり、電子カルテが導入され、戸惑うことも多いですが、早く診療環境に慣れ、皆様のお役に立てるようにしたいと思います。ご迷惑をおかけしますが、宜しくお願い申し上げます。

## 長柄俊佑

小児科  
平成23年4月1日  
高山赤十字病院  
登山



初期研修を高山赤十字病院で2年間行ってから、豊橋市民病院に来ました。知らない事ばかりで迷惑をかけることが多々あると思いますが、宜しくお願いします。

## 関谷真二

耳鼻いんこう科  
平成23年4月1日  
江南厚生病院



豊橋には今まで来たことがなかったため、環境の変化に日々戸惑うところではありますが、少しでも早く対応出来るよう努力していく考えであります。どうぞよろしく願いいたします。

## 水野友広

眼科  
平成23年4月1日  
岐阜県立多治見病院  
サッカー・スノーボード・囲碁



今回豊橋市民病院に初めて赴任いたしました。豊橋市に来ることも初めてで不安もありましたが、スタッフの方には暖かく接していただき、良い環境のもとで診療させていただいております。早く慣れるように頑張りますので、これからもよろしく願い申し上げます。

## 原 日輪子

眼 科

平成23年4月1日

名古屋大学医学部

附属病院

旅行など

4月より豊橋市民病院に赴任となり、あっという間に2ヶ月が経ちました。分からないことばかりで皆様にご迷惑をおかけすることが多々ありますが、頑張りますのでどうぞ宜しくお願い致します。



## 唐 沢 卓 生

皮膚科

平成23年4月1日

名古屋大学医学部

附属病院

旅行

初期研修は公立陶生病院で行い、昨年は1年間大学で勤務させていただき、今年4月より豊橋市民病院に赴任して参りました。豊橋に来るのは今回が初めてですが、せっかく来たのですから豊橋を満喫したいと思っております。至らない点多いかと思いますが一生懸命やらせていただきますのでよろしくお願い致します。



## 高 橋 徹 行

麻酔科

平成23年4月1日

名古屋第二赤十字病院

家族サービス

2年ぶりに豊橋に戻ってまいりました。研修医のころから5年間お世話になっていた病院ですので、とても居心地が良く、快適な環境で麻酔をかけさせていただいています。2人の娘の子育て真っ最中で共働きということもあり、家と職場を往復するだけの毎日ですが、そろそろ何か自分の趣味を持ちたいなあと考えています。子どもも、もう1人欲しいなあと考えています。皆様、どうかよろしくお願い申し上げます。



## 李 越

麻酔科

平成23年4月1日

公立小浜病院

旅行・ゴルフ

自分の知識、技術の幅を広げるべく、豊橋市民病院にやって来ました。少しでも苦痛のない麻酔管理を心がけます。北陸と違い、晴れの日が多いので色々なゴルフ場を回るのも楽しみにしています。



## 麩 山 勇

麻酔科

平成23年4月1日

市立池田病院

自転車・料理

沖縄の大学を卒業した後、地元の大阪で2年研修をしておりました。4月より、生まれて初めて愛知、豊橋に来て働かせて頂いております。手術室で、耳障りな関西弁をお聞かせすることになるかもしれませんが、何卒ご容赦下さい。





## 就任のごあいさつ



西病棟7階  
村上美由紀

看護師長に就任いたしました。西病棟7階は呼吸器内科、口腔外科の混合病棟です。入院される患者さんは身体的な苦痛や様々な不安を抱えてみえます。また患者さんを見守る御家族の方も様々な思いを抱えてみえます。そんな患者さんや御家族の方との対話を大切にしながら思いに寄り添い、安心して入院生活が送れるよう援助させていただくとともに、退院後の生活にも目を向けた関わりができるよう努めていきたいと思っております。まだまだ未熟緊張の毎日ですが、スタッフとともに頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。



東病棟3階  
柴田文美

平成23年4月より、東病棟3階の看護師長に就任しました。東病棟3階は、循環器内科、心臓血管呼吸器外科、総合内科の病棟です。師長として責任の重さを痛感し、毎日が反省の繰り返しですが、病棟のスタッフに支えられながら頑張っています。患者さんのために何が最善であるかを常に考えることができる看護師の育成を行っていきたくと思っています。また患者さんが安心して入院生活を送ることができるように、また一日でも早く社会復帰ができるように、スタッフ全員で支援していきたくと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



感染管理センター  
高橋一嘉

本年4月から感染管理センターの看護師長に就任いたしました。感染管理センターは診療棟2階中央臨床検査室の中にあり、院内外の感染症情報を収集し患者さんの診療や療養に役立てる部署です。その専従者として私は活動しております。院内では院内感染防止対策を推進するためサーベイランス（感染患者さんや病原体を数値すること）を主体として活動しています。これは患者さんにとってより感染リスクの少ない医療行為を目指すものでとても重要なものです。安全で清潔な医療器材を提供するため洗浄作業や滅菌管理にも関わります。医師が診断した感染症情報を集計し豊橋市保健所に届けるなど、感染症発生動向調査にも協力しています。また国内外で流行している感染症情報を把握することも大事な仕事だと思っています。

患者さんと接することは少ないですが質の高い医療、看護行為に繋がれるように頑張りたいと思っております。



手術センター  
小久保 緑

手術室の師長に任命された、小久保です。手術室は市民病院の中で一番広い面積を有し、スタッフも多くまた関係部署や業者との連携が重要で、とても責任を感じています。

15年前に主任として働いていましたが、手術件数も器械もその頃とは比べものにならないくらい増加、進歩しており、一から勉強の日々を送っています。非力な私ですが、優秀で前向きな主任とスタッフに支えられ、また多くの先生の協力のもとに、安全で快適な手術環境を目指して日々努力しております。患者様のために一丸となってよい看護を提供したいと思っております。

どうぞよろしくお願いいたします。



# 診療技術局から

## リハビリテーション技術局

### コミュニケーション機器

今回はコミュニケーション障害のある方に使用する「コミュニケーション機器」について説明します。コミュニケーション機器でも使用する方の症状によって用いる機器は様々です。今回は3点をご紹介します。

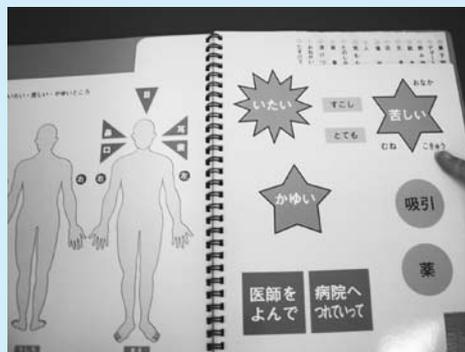
#### ・電動式人工喉頭

喉頭癌が原因で喉頭摘出術(声帯を切除)された方の発声方法です。ブザー音が出る器具で、のどの辺りの皮膚に器具をあてて電気で振動させながら口を発声と同じ様に動かすことにより声が出ます。気管切開をしている方も使用可能です。



#### ・コミュニケーションノート

脳卒中などの後遺症で失語症となった方とのコミュニケーションに使用します。話し言葉以外の手段(簡単な文字・絵・図・写真・数字など)をノートに記載して指さして言いたい事を伝え、コミュニケーションをスムーズにします。市販のものもありますがその方にあったノートを作成するとより使用しやすいです。



#### ・意思伝達装置

センサーを使用し体の一部を動かすだけでパソコンに文字を入力して気持ちを伝える機器です。手足だけでなく患者様の残存している身体機能が活用できます。例えば、まばたきや舌の動きでもセンサーを動かす事が可能です。

以上、簡単にご紹介しましたコミュニケーション機器につきまして詳しくは担当医師、言語聴覚士にお尋ね下さい。



## 医薬品の東日本大震災 による影響と日常の備え

医薬品の流通は、その過程の中で問題が生じると、大きな影響を受けることがあります。最近の例として、タバコの値上がりにより、禁煙補助薬の需要が高まり、流通が滞ってしまいました。また、新型インフルエンザが流行した時は、感染予防に手指消毒薬の使用が増えたため、品切れが発生しました。このような場合でも、薬剤師は、円滑に薬品を届けるため、日々努力しています。

今回、東日本の被災地にある工場で製造の医薬品の中には、入荷が困難なものもあります。

その結果、被災地以外の患者さんの診療に対しても、処方日数の制限等が国から要請されています。



被災地では、お薬手帳やお薬説明書が、重要な情報源として、医師の診療に大変に役立っています。この様に自分がいつも服用している薬は、災害時でも困らないよう、常に整理や情報の管理をしておくといいでしょう。

薬 局



# 提案箱

～ 提案を活用させて頂きました ～



より良い病院づくりのため、本院を利用された皆さんから提案をいただいておりますが、その中から次の内容について改善、活用させていただきました。ありがとうございました。

## 提案内容

提案日 平成23年3月

日中は節電のために部屋の入口上の電気は消しても十分に明るいと思います。  
6階デールームの天井灯が昼間でも点いていることがありました。点いていなくても明るいので、点いていても誰も気付かないです。  
デールームの昼間の電気が点いていませんでした

### 対応内容

ご提案ありがとうございました。  
東北大震災以降、節電のため、日中のデールームにおいて、人がいない時にはできるだけ消灯するようにしました。曇りや雨の際はデールームが暗いと感じられることがあるかもしれませんが、その際は、お手数ですがデールーム入口にあるスイッチで照明を点けてくださるようお願いいたします。デールームにはその旨を掲示していますので、ご迷惑をおかけしますが節電にご協力をお願いします。

## 提案内容

提案日 平成23年3月

患者さんの中で食事に嫌いなものが入っている時には、細かく刻んでおかずの中に入れてあげてください。フルーツなどは一口サイズにしてあげてください。

### 対応内容

ご提案ありがとうございました。  
嗜好は、患者さんごとに異なるため、個人ごとに対応することは難しいのが実情です。  
フルーツの大きさの件につきましては、可能な限り対応したいと思いますので、看護師にお申し出ください。

提案日 平成23年5月

救急外来受付の件ですが、各種の記入用紙をその場で書いているため、人が多く並びます。書類関係の記入場所を別途設けて欲しい。

対応内容

ご提案ありがとうございました。  
記入用紙の下敷きとするためのクリップボードをお渡しし、待合室等でも用紙の記入ができるように対応させていただきました。

提案日 平成23年5月

1階外来治療センターの待ち合いホールのテーブルが大きく、奥の椅子が利用しづらいです。窓際の資料も取りにくいです。

対応内容

ご提案ありがとうございました。  
外来治療センターの待合室に並べられている資料のレイアウトについてですが、皆様が利用しやすいようパンフレットスタンドを設置いたしました。



# お知らせ

## ボランティア募集

ボランティアグループ「ブルーバンブー」に参加しませんか！

豊橋市民病院ボランティアグループ「ブルーバンブー」では、患者さんの車椅子乗り降りや外来受診の受け付け介助等を行っていただくボランティアを募集しています。

- 1 活動場所  
豊橋市民病院 正面玄関及び外来ホール
- 2 活動内容  
・車椅子使用の患者さんの援助  
・診察券申込書、問診表の代筆援助  
・患者さんの案内
- 3 活動日時 週一回でも参加可能ですので御相談下さい。  
平日（午前8時30分～午前11時30分）  
ただし、年末年始（12月29日～1月3日）は除く。



車椅子介助の様子

## 催し物の募集

豊橋市民病院では診療棟1階にある吹き抜けの明るいアトリウム等を利用して音楽会や生け花の展示等の患者さんの心の癒しとなる催しをしていただける方を募集しています。



音楽会の様子

問合せ 管理課 庶務担当 33-6276

## 豊橋市民病院の理念

信頼に応える技術、人に優しい思いやりのある心、地域に開かれた安らぎのある病院

## 豊橋市民病院の基本方針

- 1 地域に開かれた信頼のある病院、患者に優しい思いやりのある医療を目指します。
- 2 地域の基幹病院としてふさわしい高度な医療を提供するとともに、特殊医療、救急医療等を積極的に受け持ちます。
- 3 基幹病院としての役割を担いながら、他の医療機関との間の有機的な連携のもとに当院の行うべき医療活動を推進します。
- 4 医学及び医療技術の研鑽に努めるとともに、医学・医療の進歩に寄与します。
- 5 研修医、医学部学生、看護学生、コメディカル、救急救命士などの教育を積極的に行います。
- 6 地域住民の保健知識の普及に努め、健康増進活動に参加します。
- 7 公共性と経済性を考慮し、健全な病院経営に努めます。
- 8 安全医療の推進に努めます。

当院のご案内は下記でも行っています。併せてご覧下さい。  
豊橋市民病院インターネットホームページアドレス  
<http://www.municipal-hospital.toyohashi.aichi.jp>



豊橋市民病院  
携帯サイト

